

年間授業計画

上水

高等学校

令和6年度

教科

芸術

科目

グラフィック探究

教科： 芸術

科目： グラフィック探究

単位数： 2 単位

使用教科書： （日本文教出版 『高校生の美術2』

）

教科 芸術

の目標： 芸術に関する専門教育を通して、我が国の芸術文化を支え、国内外での芸術文化活動により社会貢献できる心豊かな人間の育成を図る。

【知識及び技能】 芸術活動を通じて、専門分野の能力の向上、国際的に活躍することができる人材の育成。

【思考力、判断力、表現力等】 芸術活動を通じて、論理的思考力、課題解決能力の育成、および、創造力・表現力（専門分野）の向上。

【学びに向かう力、人間性等】 芸術活動を通じて、将来を設計する力、コミュニケーション能力の向上。

科目 グラフィック探究

の目標： 美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】				【学びに向かう力、人間性等】					
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。		造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。				主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。					
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵・彫	デ	映						
一 学 期	（１）『グラフィック探究とはなにか』 作品鑑賞を通じて、美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を身に付ける取り組み方について学習する。 【知識及び技能に関する目標】日本のグラフィックの歴史的背景を理解し、視覚効果を考慮した作品に取り組む。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】色彩、構成など形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】グラフィックデザインの魅力を理解し、創造活動に、主体的に取り組む。	（１） オリエンテーション『グラフィック探究とはなにか』 ・教科書・制作ノート・筆記用具 リサーチ ・端末利用 美術史のリサーチ		○		○	【知識及び技能】 作品鑑賞を通じて、視覚に関する視覚効果を理解し、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。意図に応じて、モチーフと風景の関係を考えながら、位置や角度などを創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 【思考・判断・表現】 色彩やイメージの重なりなどを基に、主題を生成し、形体や色彩、配置、組み合わせなど、不思議な世界をつくりだす表現の効果などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい視覚世界の特徴や美しさなどについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	（２）「グラフィック探究A」美術史リサーチ 『日本をテーマに』イラストやポスターなどの作品を鑑賞し、感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫への理解や見方を深める。 【知識及び技能に関する目標】作家の描いた作品の鑑賞を通じて、形や色、構図や表情などの感情に与える効果や造形的な特徴を基に全体のイメージなどを捉え創造的に表す。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】自身の内にある本質などに向き合い、見つめ直し、感じ取ったことや考えたことなどを基に、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】日本をテーマにした自由制作に主体的に取り組む。 □	（２）「グラフィック探究A」美術史リサーチ ・教科書・制作ノート・筆記用具 リサーチ ・端末利用 美術史のリサーチ □		○		○	【知識及び技能】 作品の鑑賞を通じて、造形の特徴などを基に作者の内面や作風様式などを捉えることを理解している。 意図に応じて鉛筆や絵の具などの特性を生かし、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 【思考・判断・表現】 鑑賞を通じて感じ取ったことや想像したことなどから主題を生成し、表現形式の特性を生かし、創造的な表現の構想を練っている。造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 美術や美術文化と豊かに関わり、鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	（３）『学校をテーマに』 構図やレタリングなどの視覚効果に配慮し、学校のポスターを制作する。 【知識及び技能に関する目標】アイデア、視点の工夫や色彩の使い方など工夫をこらし、自分らしい作品制作をめざす。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】伝えたい情報や使われる場面などを基に、伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】伝えたい情報やイメージをポスターに込め、創造活動に主体的に取り組む □ □ □ □	（３）『学校をテーマに』 ・教科書・制作ノート・ケントボード・アクリル絵の具・筆記用具 ・端末利用 ポスターのリサーチ	○	○		○	【知識及び技能】 身近なテーマを主題にコンセプトを練り、形や色彩の性質及びそれらが人の感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 【思考・判断・表現】 情報を伝えるために、形や色彩伝達効果と美しさとの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主題を生み出し、伝達効果などを総合的に考え構想を練り、意図に応じて創造的に工夫し見通しを持って表す表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。 □	○	○	○	16

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵・彫	デ	映						
二 学 期	（４）『オリジナルキャラクター制作』 学校をテーマにしたキャラクターの絵コンテならびにオリジナルのPRキャラクターを立体で制作する。 【知識及び技能に関する目標】キャラクターの形や色、性格を表すポーズや持ち物などの効果、伝達したい情報やイメージなどを捉え、材料や用具などの特性を生かして表す。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】伝えたい情報や使われる場面などを基に、キャラクターの形や色彩、性格設定などによる伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】伝えたい情報やイメージをキャラクターとして豊かに表す創造活動に、主体的に取り組む。	（４）『オリジナルキャラクター制作』 ・教科書・制作ノート・粘土・アクリル絵の具・筆記用具 ・端末利用 オリジナルキャラクターデザインのリサーチ	○	○		○	【知識及び技能】形や色彩の性質及びそれらが人の感情にもたらす効果や、キャラクターのポーズや持ち物など造形的な特徴を基に、全体のイメージで捉えることを理解している。意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら創造的に表している。 【思考・判断・表現】情報を伝えるために、キャラクターの形や色彩、性格を表すポーズや持ち物などが感情にもたらす効果や伝達効果と美しさとの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。キャラクターの伝達効果や洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】キャラクターの伝達効果や洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	（５）『アートをテーマに』 アートをテーマに自由なメディア組み合わせ作品を制作する。 【知識及び技能に関する目標】造形の要素の働きを理解し、デザインされたものの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】アートをテーマにした自由制作に主体的に取り組む。	（5）『アートをテーマに』自由制作 ・教科書・制作ノート・粘土・アクリル絵の具・筆記用具 ・端末利用 オリジナルキャラクターデザインのリサーチ	○	○		○	【知識及び技能】作品鑑賞を通じて、視覚に関する視覚効果を理解し、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。意図に応じて、モチーフと風景の関係を考えながら、位置や角度などを創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 【思考・判断・表現】色彩やイメージの重なりなどを基に、主題を生成し、形体や色彩、配置、組み合わせなど、不思議な世界をつくりだす表現の効果などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 【主体的に学習に取り組む態度】造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい視覚世界の特徴や美しさなどについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	16
	（６）「グラフィック探究B」美術史リサーチ 『アーティストの言葉』をテーマに作品を鑑賞し、感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫への理解や見方を深める。 【知識及び技能に関する目標】作家の描いた作品の鑑賞を通じて、形や色、構図や表情などの感情に与える効果や造形的な特徴を基に全体のイメージなどを捉え、材料の特性を生かして創造的に表す。 【思考力、判断力、表現力等に関する目標】自身の内にある本質などに向き合い、見つめ直し、感じ取ったことや考えたことなどを基に、構想を練ったり鑑賞したりする。 【学びに向かう力、人間性等に関する目標】作品の鑑賞の創造活動に、主体的に取り組む。	（６）「グラフィック探究B」美術史リサーチ ・教科書・制作ノート・筆記用具 リサーチ ・端末利用 美術史のリサーチ	○	○		○	【知識及び技能】作品の鑑賞を通じて、造形の特徴などを基に作者の内面や作風様式などを捉えることを理解している。意図に応じて鉛筆や絵の具などの特性を生かし、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 【思考・判断・表現】鑑賞を通じて感じ取ったことや想像したことなどから主題を生成し、表現形式の特性を生かし、創造的な表現の構想を練っている。造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】美術や美術文化と豊かに関わり、鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	8

